

ツマグロキチョウ, アカマダラコガネを山田池公園(大阪府枚方市)で記録

片岡 義方

筆者が所属する NPO シニア自然大学校昆虫科で、2009 年に大阪府枚方市山田池公園の昆虫相調査を行った際、ツマグロキチョウ、アカマダラコガネが記録されたので報告する。

1. ツマグロキチョウ *Eurema laeta*



1 ♀ (写真 1), 大阪府枚方市山田池公園, 20. X. 2009, 片岡義方採集.

当日の天候は晴れ、時刻は正午ころ、山田池公園内の春日山の南麓、山田池畔近くの花が咲く植込み付近を飛翔していたものを採集した。食草のカワラケツメイが山田池公園又はその周辺地域に自生するか否かは未確認である。

本種は、大阪府レッドデータブック(大阪府, 2000)で絶滅危惧 I 類にランクされる。筆者は他にも近年、大阪府周辺で 2 度(2008 年 10 月 10 日、兵庫県西宮市甲山北麓の広河原で 1 ♂, および 2010 年 12 月 17 日、大阪府池田市伏尾町の里山で 1 ♀)本種を採集記録している。ただ、いずれの地においてもカワラケツメイの自生は未確認である。このチョウは移動性が強い(白水, 2006)とされており、生息地から分散飛翔した個体ではないかと推測される。

ツマグロキチョウの枚方市での記録はあるが、かなり古いもので、近年の記録は知られていないとのことである(植田私信)。

2. アカマダラコガネ *Poecilophilides rusticola*



1ex. (写真 2), 大阪府枚方市山田池公園, 14. VIII. 2009, 桜井正臣(NPO シニア自然大学校昆虫科所属)採集.

当日の天候は晴れ、時刻は昼前ころ、山田池公園内の春日山の山頂部にある常緑広葉樹(樹種不明)の地上 5m 辺りに仕掛けたトラップ(ガラス瓶)に誘引されたものを回収採集した(筆者も立ち会っていた)。トラップのベイトは氷酢酸・ビール・黒砂糖の混合液で、1 週間放置していたものである。

本種は、大阪府レッドデータブック(大阪府, 2000)で絶滅危惧 II 類にランクされる。なお、春日山は周囲を柵で囲われており、通常立ち入ることができないが、本調査を実施するにあたり、公園事務局の許可を得て入林した。

アカマダラコガネは枚方市における記録はこれまで知られていないとのことである(植田私信)。

末筆ながら、記録の報告を勧めていただき、枚方市における両種の記録についてご教示いただいた植田義輔氏にお礼を申し上げます。

○参考文献

- 大阪府, 2000. 大阪府における保護上重要な野生生物 - 大阪府レッドデータブック -. 442pp.
白水 隆, 2006. 日本産蝶類標準図鑑. 株式会社学習研究社, 336pp.

(Yoshinori KATAOKA 大阪府豊中市)